

選挙公報



青木 たけし (64)

夢と希望の持てる町
年配者には安心を、地域には活気を

- ① 安心して子育てができる環境を整え、明日の真鶴町を担う子どもたちや子育て世代が暮らしやすいまちづくりに取り組みます。
 - ② 医療、福祉、介護サービスが安心して受けられる仕組みづくりや、高齢者や障がい者に生きがいと活躍できる環境づくりに取り組みます。
 - ③ 駅前整備や城北地区に向かう駅前エレベーターの早期完成を目指します。
 - ④ 各自治会や老人クラブの地域支援活動を推進し賑わいの創出に取り組みます。
 - ⑤ 空地空家を利用した防災・減災対策や子ども広場、商店の活性化を図ります。
 - ⑥ 農作物の被害防止のため有害鳥獣対策に取り組みます。
 - ⑦ 海を活かした滞在型観光客増加への推進を図ります。
 - ⑧ 個人商店の助成制度に取り組みます。
- 町民の皆さまの意見を聞き、知恵と工夫で優しい町づくりを目指すために真鶴町議会のスターティングメンバーに立たせてくださいますようお願い申し上げます。

明日の真鶴のために働きます
豊富な経験をもとに議会活動を行います

ごあいさつ
皆様のご支援によりまして、3期目の議会活動に取り組みさせて頂き、近隣議会との広域行政を友好的に推進する中で、水道の減水量契約の締結、また、町道真1号(岩地区内)の拡幅についてもメドがつつきつつあり、その道筋をつけるなど2つの公約を実現できました。今後も地域に根差した視点で新たな課題に取り組み、活動してまいります。

過疎地域指定
真鶴町再生の好機と捉え、優遇制度を有効活用する様検証し、議会は町へ提言してまいります。

地方創生事業の一層の推進
岩海岸沖で試験養殖が行われている岩ガキをはじめ新たな水産品や、農産物、石材等のブランド化を推進します。

観光施策の充実
東京周辺観光エリア圏の、富士箱根伊豆に含まれる観光地である真鶴の、新たな誘客宣伝方法や、近年、宿泊業者への規制強化に対する補助金適用等を提案していきます。

災害に不安のない防災力強化へ
わが真鶴町の地域特性を活かした防災対策、環境整備を提言します

広域行政へのさらなる取り組み
し尿処理場貯留槽の移設など近隣議会との友好関係を推進し広域行政により一層努力します。

活動経歴 民宿経営 (67歳)

元真鶴町消防団長 真鶴町消防協会副会長 元真鶴中学校PTA会長
真鶴民宿旅館組合長 真鶴町商工会監事 真鶴町観光協会理事
総務民生常任委員会委員長 湯河原真鶴衛生組合議員 広域行政特別委員会副委員長



青木 しげる

わが町 真鶴町を後世に伝えます

- ★幼児から高齢者までやさしい町づくりを目指します。
- ★広域行政により、水道・ゴミ処理・消防の協議を推進し、住みよい町づくりを目指します。
- ★地場産業の石材・漁業の活性化を図り、真鶴ブランドの創出を目指します。
- ★貴船まつり・岩兒子まつりなど伝統文化の継承を目指します。



海野 弘幸

青木いわお これまでの経験を生かして さらなるチャレンジを



青木 いわお 六九歳

ご挨拶

青木いわお 議員活動9年間の経験を生かして、施行される町議会選挙へのチャレンジがスタートしました。議会活動の基本は、町民にとって「有益」となる案件には、賛成を「不利益」なことには、反対をすることです。また、議会運営の透明性を高めることにより、町民に対する説明責任を果たしてまいります。これからの改革を推進します。今後、町に対しては、身の丈に合った財政運営をスピード感を持って実行するよう提案してまいります。

「地方創生」と人口減少対策は、

①移住定住については、特別委員会にて調整、議会と町民が丸となって持続性のある産業を創出するために、議会も活性化のための提案をしてまいります。

②今回の過疎地域指定は、大きな変化と受け止め真鶴町再生のチャンスとして捉え、優遇制度を有効に活用するよう、議会は、町基盤の再整備を進めるよう提案してまいります。

これからの町の取り組みは、

- 「コミュニティ」の運行、バス路線維持に向けた民間バス事業者への補助、通院支援(患者輸送車の運行等)
- 移住交流事業(インターネット広報や空き家アドバイザーの設置等)
- サテライトオフィス誘致・雇用対策の支援
- 地場産品のブランド化や6次産業化(小松石や魚介類の新たな加工品、ブランド化)



真鶴町議会議員選挙 公明党 公認

いたがき由美子



公明党 いたがき由美子 64才

【ごあいさつ】
2期8年にわたり、皆様への感謝の思いを胸に走り抜いてまいりました。町民相談は400件を超え、少しでも皆様の声を町政へ反映したいと行動してまいりました。これからも、住みやすく、安心安全の明るい町真鶴をつくるために皆様の声を聞かせて下さい。実行させて下さい。必ず実現してまいります。皆様のご支援を賜ります様、よろしくお願ひ申し上げます。

- 【公明党の実績】
- 子育てサロンの開設
 - 読書活動の推進(ブックスタート)
 - 消防署・真鶴分署に救急車導入
 - 美化センター内の焼却施設の改善
 - 青色防犯灯の設置
 - 男女共同参画社会プランの制定

真鶴駅前路線エレベーター設置が実現!!
～皆様の声を現実に!
公明チーム3000の力～
長年の町民の皆様の要望であった、駅前の路線エレベーター設置がいよいよ実現!「平成29年4月1日」町だけでは実現できないこの事業を、10年以上上果と粘り強く交渉を続け、実現にこぎつけたのも全国3000名の議員のネットワークを持つ公明党ならではの力です。住みやすい町づくりを推進します!!

私たちが推薦します～いたがき由美子の活躍に期待します～
公明党代表 山口 那津男 公明党衆議院議員上田 勇
公明党参議院議員佐々木さやか 三浦のぶひろ

皆様の”声”を町政に届けます!!

『豊かで楽しい真鶴』を目指し 一歩ずつ、着実に!

真鶴町の活性化-人口減少問題への取組

真鶴町の人口はなぜ減少したか?

- ⇒町の産業(漁業・石材業・観光業等)が衰退
- ⇒新たな職場は町外へ、住まい・教育も町外へ
- ⇒人口減少に伴い商店が減少、より生活が不便に
- ⇒悪循環(負の連鎖)が継続

人口を増やすためには

- 町の産業の活性化による雇用機会の創出
- 子育てに優しい環境整備で流出抑制と流入促進
- 移住定住の促進
- 安全・安心なまちづくり
- 真鶴駅前整備基本構想「グランドデザイン」作成

議会・議員活動の見える化

「議会・議員は何をしているかわからない」の声に

- インターネット中継の拡大を推進
- 議員活動をホームページで開示

議員定数11名を8名に!

- 活動日数・回数・時間どれも低く、民間との格差大
- 7名+議長の8名で委員会活動も可能



高橋 あつし



真鶴町議会議員選挙 公明党 公認

田中しゅんいち



森 あつひこ 66歳

- 【公明党の実績】
- 子育てサロンの開設
 - 読書活動の推進(ブックスタート)
 - 消防署・真鶴分署に救急車導入
 - 美化センター内の焼却施設の改善
 - 青色防犯灯の設置
 - 男女共同参画社会プランの制定

真鶴駅前路線エレベーター設置が実現!!
～皆様の声を現実に!
公明チーム3000の力～
長年の町民の皆様の要望であった、駅前の路線エレベーター設置がいよいよ実現!「平成29年4月1日」町だけでは実現できないこの事業を、10年以上上果と粘り強く交渉を続け、実現にこぎつけたのも全国3000名の議員のネットワークを持つ公明党ならではの力です。住みやすい町づくりを推進します!!

【ごあいさつ】
私は、生まれも育ちもこの真鶴町です。結婚して、真鶴で妻と共に子供も育ててまいりました。4年前に新人の私を絶大なご支援で町会へ送り出して頂きました。以来4年間感謝の思いを胸に走り抜いてまいりました。大好きな真鶴町に住む皆様の声を町政に届け、教育・福祉・環境問題の改善に向けて真鶴町に取り組みたいです。皆様のご支援を賜ります様、よろしくお願ひ申し上げます。

私たちが推薦します～田中しゅんいちの活躍に期待します～
公明党代表 山口 那津男 公明党衆議院議員上田 勇
公明党参議院議員佐々木さやか 三浦のぶひろ

聞きます!届けます!実行します!



公明党 田中しゅんいち 66才

民間意識が強く真面目に頑張る男です。真鶴の財政は危うく、経済は今だ上向かず、人口が減り続け、ついには過疎認定を受けました。行政活動は沢山あるようですが、町民が求めるような結果は出ていないのでしょうか? 議会での審議・決議は住民の知るところでしょか? 議会が今、どんな状態で運営されているのか解っておられる住民は何割でしょうか? たとえ、議会を聴きに行かなくとも、町には、議会の内容を知らしめる義務があります。議会広報が読まれなければ、読みなくなる工夫を、政治に関心が寄せられなければ、関心を持たれるような公開手段をとるべきです。真鶴町役場・議会は皆様の税で成り立っています。無駄遣いかどうかを決めるのは町民であり、町議会はその民意を反映する場でないけません。あらゆる課題に挑み、先駆けて真鶴の明日を開きたい。私、森あつひこは、町民のために止むことなく働く事をお約束します。

昭和26年6月25日生まれ
立正大学経営学部経営学科卒業
昭和51年 真鶴町役場入職
税務課長・産業観光課長・町民課長
会計課長・福祉課長・環境防災課長
教育総務課長
平成24年 退庁

選挙公報

みつよしたかひろ

東京から移り住んできた**新住民**です。だからこそ見ることがあります。
少なくなってきた**子ども・若者の未来**のために尽力します。



みつよしたかひろ
光吉孝浩

お年寄りにもやさしい 時速四キロのまちづくり
歩行者と道路のあり方の見直し

文化芸術スポーツ活動を 積極的に支援
若者・現役世代で 行政をしっかりと監視 仕事を続けながら 参加できる議会への改革

小さな町は 文化のちから ソフトパワーで!
三ツ石岩海岸お林 環境・教育の充実で 子育て世帯の定住を促進

世界の真鶴
世界の自治体との交流を深め 観光地の知名度向上

チャレンジ
詳細は連日開かれる演説会にて
みつよしたかひろ で検索

昭和四十四年 東京生まれ
テレビレクター・プロデューサー
東京国際映画祭 公式作品監督
早稲田大学卒業
東京大学大学院修了 環境学修士
国立天文台 科学コミュニケーター養成コース修了
JICAボランティアH21(大学教授職)

子育て世代も高齢者も 安心して住み続けられる真鶴へ



日本共産党

黒岩のり子

みなさんのお力で町議会に押し上げていただき、4年目になります。無我夢中の議会活動でしたが、みなさんの声を大事にし、切実な願いを町政に届け、議会で発言し、実現のためにがんばってきました。

新しい町議会では、この4年間の経験に力を、みなさんの暮らしを守り、福祉、教育の充実、風光明媚な真鶴町のまちづくりに全力でとりくんでまいります。

みなさんのご支持をお寄せいただきますよう、よろしくお願いたします。

安倍政権ノ一の審判を真鶴から

私のお約束

- 国保税の引き下げ
- 中学校給食の実現
- コミュニティバスの改善
- デマンドタクシーの導入
- 地震防災対策の強化
- 駅南側にエレベーターの早期実現

【プロフィール】 ●1946年小田原市生まれ、県立城内高校卒、和光大中退。神奈川土建一般労組西相支部で書記次長。2013年9月町議初当選、町議一期。
●家族・夫(黒岩ひろつと、町議10期)。趣味:読書、演劇鑑賞。真鶴在住。
(連絡先:黒岩のり選挙事務所 真鶴町真鶴522 電話 42-9983)

光輝き求めて

MANAZURU



岩本かつみ

私は、自治会活動を通じて、地域の防災・防犯活動をしてきました。今後も続けてまいります。毎朝のあいさつ運動では、子どもたちの元気な姿を見続け、既に10年を越えました。高齢化により、福祉支援の充実が強く求められる。しっかりした支援ができる様、提案してまいります。

■チャレンジします■

- ★防災対策
 - 大災害に備えた勉強会の企画や提案のため、講演活動を始めます。
 - 先ずは「自助、共助」助け合いの輪を広げる活動にチャレンジしてまいります。
- ★人口増加対策
 - 空き地・空家情報の活用と働ける場づくりで、人口移入に努力します。
 - ※自然豊かな我が町を、積極的なPRに努めます。
- ★真鶴の伝統文化の継承
 - 真鶴が誇る伝統文化を保護・育成に協力します。
- ★防犯対策
 - 【朝のあいさつ運動】の継続
 - 地域防犯組織(防犯パトロール)に積極参加
 - 青色防犯パトロール隊の活動推進と組織の充実
- ★議員活動の開示
 - 議員活動とはどのようなものか?活動実態を積極的にお知らせします。
 - 広報誌『ビジョン』の発行を通じて、町行財政の情報を積極的にお知らせします。
 - ※議員定数と議員報酬は適正か? 常に見つめてまいります。

■プロフィール■

- 岩本かつみ(69歳) 防災士
- 元 西相信用金庫職員
- 真鶴町真鶴1946-65 有限会社 桜 堂 代表取締役
- 真鶴町議会議員 3期
- 真鶴町商工会 理事
- 元 人権擁護委員 1期
- 城北自治会 顧問
- 真鶴町観光協会 理事
- 貴船まつり保存会 監事



素敵が未来をつくる!



村田ともあき

43歳

町を元気にするパワーは「素敵」です。人の多く集まるまちは、素敵があふれています。真鶴をより元気にするには、素敵を増やすこと。アートのあふれるまち、路地裏のお花、豊かな自然、海の幸、きれいな空気、不思議なスポット、福祉の充実、心のふれあい、国際色豊かなまちなど。素敵が人を呼び、まちの活力となります。実践を通して、政策提言を行っていきます。

福祉は心のふれあい!
病氣、怪我、障害を持つ苦しみは、本人や家族ではないとわからない苦労があると思います。心のバリアフリー化を目指します。

皆さまの声を!
議員の役目は、町民の皆さまの代弁者です。皆さまから多くの声を頂きました。引き続き町政へと活かしていきます。

昭和49年生まれ、玉川大学農学部卒業
著書に「自然農法を始めました」(東京書籍)と「化学物質過敏症お悩み事情」(本の泉社)がある。

フェイスブックでつながりましょう! <https://www.facebook.com/tomoaki.murata>

真鶴には強く若い真鶴愛が必要です



天野まさき

- ◎この町で何が出来るか出来ないのか、町の皆様と共に考え強く行動していきます。
- ◎コミュニティーバスの運用を見直します。
- ◎幼・小・中 一貫教育による特色ある教育(英語、スポーツ等)を行い、子育て世代の移住を推進します。

経歴(プロフィール)

昭和41年12月20日生まれ 真鶴生まれ真鶴育ち
10代の頃から千葉県、東京都、アメリカ、オランダ等での生活を経験し、現在に至る。
※通信制高校サポート校【日本サーフアカデミー高等部】非常勤講師
※まなづる小学校評議員
※青少年補導員
※元 真鶴小中学校PTA会長
※カヤックインストラクター(真鶴カヌークラブ代表)
※西自治会 理事
※はやし保存会 役員
※住宅リフォーム業

投票日

9月24日(日曜日)

投票時間

午前7時から午後8時まで